

生駒駅南口

令和4年10月 vol.02

まちづくり通信

《 社会実験キックオフ会議 》

日程：10/1(土) | 場所：生駒駅南口周辺エリア・商工会議所別館（南都銀行元町出張所裏） | 参加：20名

現在、生駒市では、生駒駅周辺を本市の玄関口および宝山寺の門前町にふさわしい、にぎわいと風格のある都市拠点とするために、生駒駅南口エリアでのまちづくりを進めています！

今回は、9月10日に開催した第1回生駒駅南口みらいミーティング（まちづくり通信Vol.1にてお知らせ）参加者の中から、社会実験※に関心がある方を中心に、取り組みを進めるためのキックオフ会議を開催しました。

今年度は、まちの魅力を高める取り組みを生み出すために、南口に関心のある方や、何かやってみたい！という方々と一緒に、まずは社会実験として、まちに変化をもたらすアクションを実際に起こしていきます。

※社会実験とは、新たな施策や事業などを導入する際、場所と期間を限定して試行することで、有効性の検証、問題の把握をするもの。今回は、参加者の「やってみたい」ことをまずは小さく始めて、その効果などを検証し、南口のまちづくりの将来像や取り組み内容を具体化するための参考とします。

1. みんなで南口を歩いてみる

“やってみたいことはどこでできるだろう？ どんなアクションが必要？”を考える

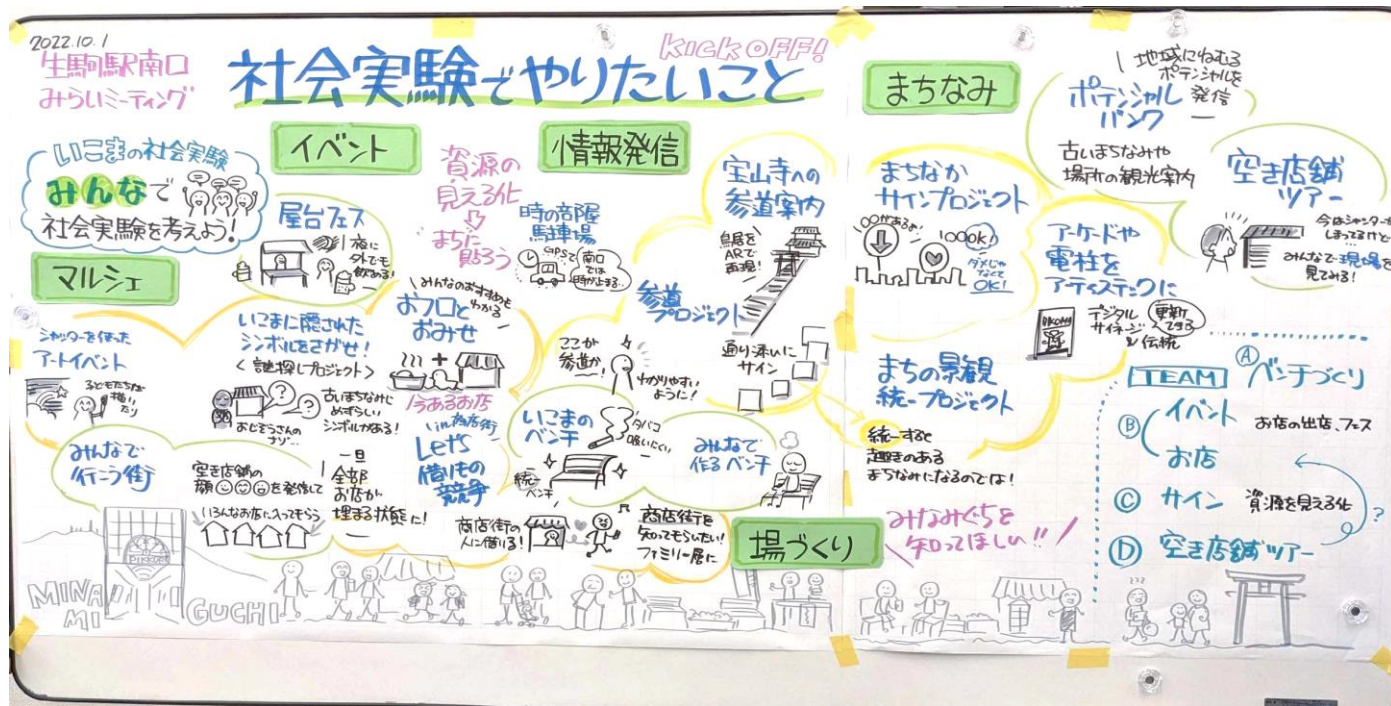
南口をもっと知り、南口に必要アクションは？を考えるために、みんなでまちを歩きました。よく知っている南口でも、新たな発見があったり、知らなかった昔のことなどを教えあいながら歩きました。「この空き店舗使えないかな？」「この空地使えそう！」や、「実際に歩いてみると座って休めるような場所が少ないからベンチがあるといいかも！」など、やってみたいこと、必要なアクションが見えてきました。



2. 社会実験でやってみたいこと

まちあるきを踏まえて社会実験でやってみたいことをみんなで共有しました

社会実験のアイデアとして、空家・空地を活用したマルシェの開催、空き店舗での映画上映など、南口にある既存資源を活用して、まちににぎわいを創る提案がありました。また、宝山寺の参道であることを伝えるための案内の設置や、「〇〇禁止」というような案内板（サイン）ではなく、「飲食OK」や、「ベンチあります」など、まちでの時間を楽しくするようなサインを設置する提案もありました。そのほか、南口エリアでゆっくり過ごすことができる場所が少ないので、くつろいだり、少し食事のできるような場所として、ベンチやテーブルを設ける提案など、さまざまな案が出されました。



↑ご意見をまとめたグラレコシート

※グラレコとは「グラフィックレコーディング」の略。文字やイラストを使ってリアルタイムに記録すること



検討チームが立ち上がりました

社会実験でやってみたいことを参加者全員で共有した後、実際に企画を動かしていく3つのチームを組みました。

- ①ベンチ設置して滞留空間をつくるチーム
- ②空き店舗などを活用したイベントを企画するチーム
- ③まちに案内板やサインを考えるチーム

個々のチームで企画内容などについて話し合い、実現に向けて検討を進めていきます。

地区のみなさまのご協力が必要となります。今後もよろしくお願いいたします！



● お問い合わせ

生駒市 都市整備部 拠点形成課

☎0743-74-1111(内線3811) 担当: 岸本・淡路谷

kyoten@city.ikoma.lg.jp

まちづくり、社会実験などに参加してみたい!という方はお気軽にご連絡ください

南口のまちづくりについて

市の職員 淡路谷くんが  note を更新中!

生駒市公式note <https://ikoma-city.note.jp/>